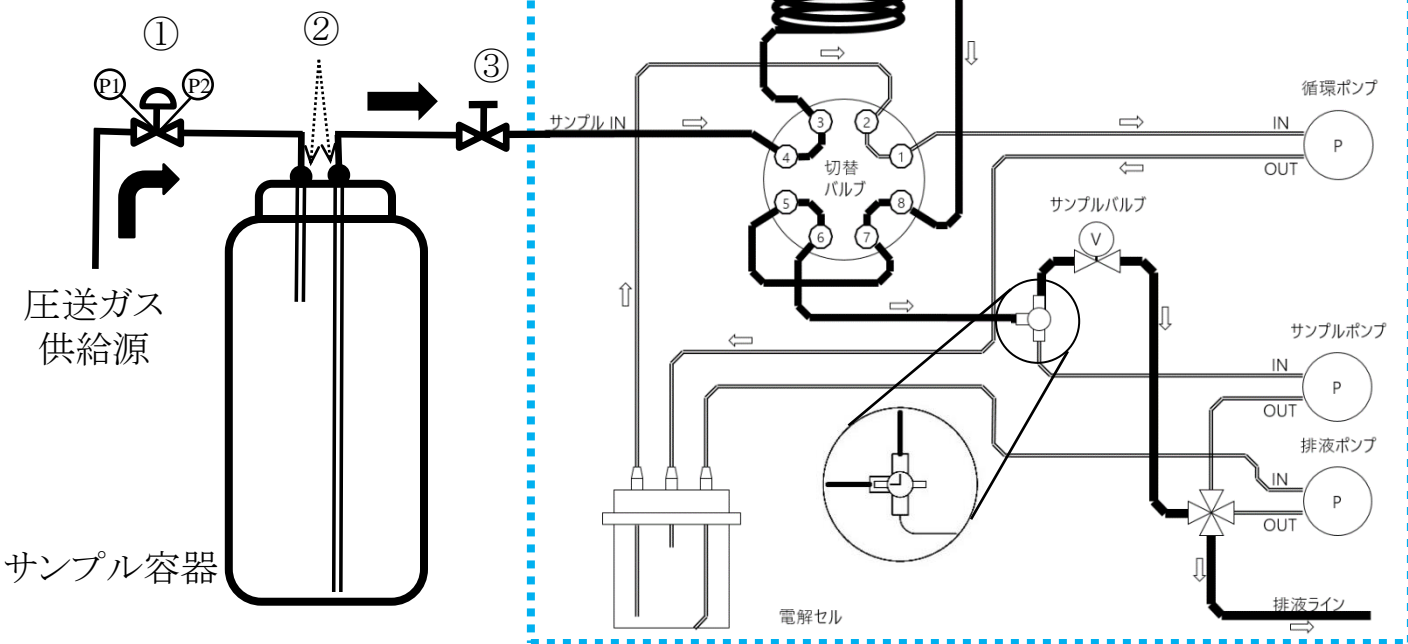


圧力保管容器からのサンプル導入配管 接続事例

脱水製品などはその用途や性質上、金属容器に保存される場合があります。測定したいサンプルが圧力保管容器(キャニスター缶など)入りの場合、容器の規格に従った加圧条件で内容物を排出し、装置へ導入します。

サンプル導入配管

高感度水分測定装置



* サンプル導入配管は、下表を参考に試料の容器や性質に合わせてお客様にてご準備願います。

| 構成部品例 | 仕様・規格 | 目的・用途 |
|---------|---------------------|--|
| ① 圧力調整器 | サンプル容器の仕様による | 試料導出量を50~100 mL/分に調整 導入圧力は1.6 kgf/cm ² 以下であること |
| ② 継手 | サンプル容器の仕様による | カプラなど |
| ③ バルブ | フッ素樹脂製, 装置側の配管外径はφ3 | 装置側の外径φ3のPTFEチューブと接続 |

まずは無償の依頼分析でお試しを！

測定手順や結果を報告書の形で差し上げます

株式会社HIRANUMA

本社・水戸事業所 〒310-0836 茨城県水戸市元吉田町1739
東京オフィス TEL 03-5962-3413
大阪オフィス TEL 080-9554-8237
名古屋オフィス TEL 080-8420-3981

お問い合わせは—